

## 各議員の賛否（議案などで賛否の分かれたもの）

議員名 議案等名	新政とうかい										みすずの会		公明党		結果				
	鈴木 昇	飛田 静幸	舛井 文夫	大内 則夫	越智 辰哉	河野 健一	武部 慎一	吉田 充宏	寺門 定範	笹嶋 士郎	三上 修	江田 五六	恵利 いつ	阿部 功志		岡崎 悟	植木 伸寿	大名美恵子	村上 孝
議案第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
請願第2-3号	×	議 長	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	不採択

○…賛成 ×…反対

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します。

## 賛否の分かれた議案などの名称と要旨

議案第87号	令和2年度東海村一般会計補正予算（第8号） 固定資産税の増額、特別定額給付金事業費補助金の確定、東海村文化財保護活用基金の創設等に伴い必要な予算措置を講じるもの
請願第2-3号	「 <b>村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画</b> 」の見直しについての請願 中学校区単位に1つ以上の村立幼稚園の存続を求めるもの

# 討論

議案第87号 令和2年度東海村一般会計補正予算（第8号）

**反対**

大名美恵子議員

デジタル化という技術革新を国民の暮らしに役立てることは大切。しかし現政権の下では、デジタル化が自助を強調し社会保障を切り捨てる新自由主義政策を推進する手段となり、監視社会、警察国家につながる危険がある。

請願第2-3号 「村立保育所、幼稚園等に関する再編整備基本計画」の見直しについての請願

**反対**

新政とうかい 吉田 充宏議員

今回の請願は、村立幼稚園に特化しており保育所や認定こども園も含め、就学前の保育・教育の環境を整えていく視点が重要である。本村の少子化及び保育ニーズの高まりから統廃合の流れは、やむを得ないため反対。

**賛成**

みすずの会 江田 五六議員

コロナ対策やデジタル化への対応は、一刻の猶予も待たずに実行すべき。デジタル化へ向けては、村民の中の有識者・役場職員・専門家の三者でプロジェクトチームを作り、村民の利便性及び利益に叶うシステム作りが必要。

**賛成**

大名美恵子議員

本村幼稚園の立地環境に伴う豊かな保育内容が、見直し後継続できるのか、委員会の審査のようすが伺えない。また合理化の中で教育の充実を求めたこともない。子どもを増やすために何が必要かの議論こそが重要。

**賛成**

みすずの会 恵利 いつ議員

たとえ行政が庁内で熟慮したことであっても、多くの住民に影響が及ぶ決定を一方的に告げることは上意下達である。協働のまちづくりを掲げても住民と行政の間に信頼関係は育まれない。丁寧な取り組みを求める。

**賛成**

村上 孝議員

合理化を図り将来ある子どもたちの教育を充実させるべきなどの意見が出されたが、幼小連携の充実を図ることの方が、本村にとってより良い選択である。一方的な統廃合ありきの説明ではなく、納得できる説明が必要。

**賛成**

みすずの会 阿部 功志議員

請願は公立幼稚園の大切さと必要性を理路整然と述べる。だが委員会の結論は当事者の心身の負担への想像力が不十分で、住民不在・コスト意識中心の行政を追認するだけの、住民に不信感とあきらめを抱かせるものだ。

### 討論とは…

自分の意見（賛成または反対）を表明し、その意見に反対する議員、賛否の意思を決めていない議員を、自分の意見に賛同させることを目的に行うものです。